

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0104030100020101	事務事業名	衛生施設総務管理事務事業	担当部	生活環境部		
				担当課	衛生施設課		
政策名	2	自然にやさしいまちづくり		担当課長	出口 竜也		
施策名	3	循環型社会の形成		グループ	施設管理グループ		
基本事業名	4	廃棄物処理施設の整備・管理		内線番号	1083		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ー 不明) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )		
	款	04 衛生費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	03 清掃費					
	目	01 清掃総務費					
評価区分	簡易評価	評価対象	1次評価	関連計画			

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

**(1) 事務事業の概要** (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

火葬業務、ごみ処理業務、し尿処理業務の事務手続き、各施設の維持管理・運営管理を行う事業。具体的な業務は下記のとおり。  
 【協議会参画事務】  
 ・県下市町村のごみ処理施設担当職員の研修のために、設立された県下ごみ処理施設連絡協議会への参画事務  
 ・県下市町村のし尿処理施設担当職員の研修のために、設立された県下し尿処理施設連絡協議会への参画事務  
 【消耗品等購入事務・通信費支払等事務】  
 ・課内の事務の執行に必要な一般消耗品の購入、追録代、コピー代、通信関係の料金支払い  
 【公用車管理事務】  
 ・所管する公用車の管理

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)
ア 県下ごみ処理施設連絡協議会及び県下し尿処理施設連絡協議会への参加回数	回	1	1	1	1
イ 消耗品等購入件数	件	19	15	21	15
ウ 公用車の燃料購入量	L	1,087	1,000	920	1,000

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)
ア 課内の各種業務						
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)
ア 円滑に実施される						
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)
ア 一般廃棄物処理施設が適切に維持・管理される						
イ						
ウ						

**3. 事務事業の環境変化・市民意見等**  
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

○霧島市経営健全化推進計画(第2次/改訂版)(平成26年12月策定)において、持続可能な健全財政を確立するため歳出削減に関する取組を全庁的に推進する必要があるとされ、その中で、需用費や役務費については常にコストを意識し、不要不急な物品の購入や電気・電話・水道の浪費等を厳に慎むことで節減に努め、また、ランニングコスト削減に資する機器の導入等を検討し、維持管理費の削減に努めることとされている。

4. 事業費の推移		単位	26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	656	968	908	599
	事業費	千円	656	968	908	599

5. 平成27年度の実績及び成果

(1) 平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【協議会参画事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県下し尿処理施設連絡協議会旅費 30,900円</li> </ul> <p>【消耗品等購入事務・通信費支払等事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・21件 消耗品費 187,354円</li> <li>・JA夜間金庫使用料 手数料 24,000円</li> <li>・36件 電話代等 通信運搬費 185,775円</li> </ul> <p>【公用車管理事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6件 修繕料 186,843円</li> <li>・21件 燃料費 118,842円 ・4件 保険料 120,255円</li> </ul>	<p>【協議会参画事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県下し尿処理施設連絡協議会への参画によりし尿処理施設に対する見識が深められた。</li> </ul> <p>【消耗品等購入事務・通信費支払等事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品等購入・通信費の支払いにより、課の事務が円滑に行われた。</li> </ul> <p>【公用車管理事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車管理事務により、事故もなく公用車の管理が円滑にできた。</li> </ul>

事務事業 コード	0104030100020101	事務 事業名	衛生施設総務管理事務事業	担当部	生活環境部
				担当課	衛生施設課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由	
A 目的 妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？		
	<input type="checkbox"/> 結びついている		
	<input type="checkbox"/> 間接的に結びついている		
B 有効性	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？		
	<input type="checkbox"/> 妥当である		
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある		
C 効率性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？		
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある		
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある		
D 公平性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？		
	<input type="checkbox"/> 影響がある		
	<input type="checkbox"/> 影響がほとんどない		
A 目的 妥当性	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？	類似事業がある場合の事務事業名等	
	<input type="checkbox"/> 類似の事業はない		
	<input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない		
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	必要最小限の事業費で行っているため、これ以上の削減は難しい。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない		
	<input type="checkbox"/> 削減できる		
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	必要最小限の人員で行っているため、これ以上の削減は難しい。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない		
	<input type="checkbox"/> 削減できる		
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？		
	<input type="checkbox"/> 公平・公正である		
<input type="checkbox"/> 見直す必要がある			

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成28年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	これまで以上に、課の業務が円滑に行われるよう、消耗品の購入業務、公用車の管理業務を行うとともに、協議会への参加により情報収集を行う。						
(3)平成29年度の方向性(具体的な取組)	平成29年度は、県下ごみ処理施設連絡協議会及び県下し尿処理施設連絡協議会に参加し、情報収集や共通する課題の検討を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							



平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報								
事務事業コード	0104030302030401	事務事業名	し尿処理場管理運営事業			担当部	生活環境部	
					担当課	衛生施設課		
政策名	02	自然にやさしいまちづくり				担当課長	出口 竜也	
施策名	03	循環型社会の形成				グループ	施設管理グループ	
基本事業名	04	廃棄物処理施設の整備・管理				内線番号	1083	
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 11 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )		
	款	04 衛生費				根拠法令・条例等 霧島市し尿処理場の設置及び管理に関する条例等		
	項	03 清掃費						
	目	03 し尿処理費						
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市公共施設マネジメント計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

**【施設の概要】**  
 ・南部し尿処理場 所在地 霧島市隼人町522-16 供用開始 平成19年4月  
 ・牧園・横川地区し尿処理場 所在地 霧島市牧園町宿窪田1516 供用開始 平成11年4月

**【指定管理者】**  
 ・南部し尿処理場: JFE環境サービス(株) 期間: H25.4.1~H30.3.31  
 ・牧園・横川地区し尿処理場: (株)三州衛生公社 期間: H24.7.1~H29.3.31

**【施設の処理区域】**  
 ・南部し尿処理場: 国分、隼人、福山、霧島地区および溝辺地区の一部  
 ・牧園・横川地区し尿処理場: 牧園、横川地区および溝辺地区の一部

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	し尿・浄化槽汚泥搬入量(2施設の合計)	kℓ	63,759	63,759	64,453	63,759	63,759
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	し尿・浄化槽汚泥	し尿・浄化槽汚泥搬入量(2施設の合計)	kℓ	63,759	63,759	64,453	63,759
イ	し尿処理場	施設数	箇所	2	2	2	2
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	適正に処理される	し尿・浄化槽汚泥処理量(2施設の合計)	kℓ	63,759	63,759	64,453	63,759
イ	適切に管理・運営される	水質汚濁の指標として最も一般的なBODが基準値の20mg/Lを上回った箇所	箇所	0	0	0	0
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにとどのような成果に結びつのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	一般廃棄物処理施設が適切に維持・管理される。	一般廃棄物処理施設の環境基準遵守率	%	100	100	100	100
イ	一般廃棄物処理施設が適切に維持・管理される。	1t当たりの一般廃棄物処理コスト	千円/t	17.4	18	未公表	18
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等  
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

南部し尿処理場は平成19年4月から、牧園・横川地区し尿処理場は平成11年4月から稼働している。  
 両施設とも計画的な部品の交換等や経年劣化による機器の不具合箇所の修理を行い、し尿・浄化槽汚泥の適切な処理を行っている。  
 また、南部し尿処理場は平成25年4月から、牧園・横川地区し尿処理場は平成24年7月から、指定管理者による運転管理を行っている。

4. 事業費の推移

		単位	26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	11,237	11,288	11,338	11,196	11,196
	一般財源	千円	228,325	235,156	228,633	232,207	232,207
事業費		千円	239,562	246,444	239,971	243,403	243,403

5. 平成27年度の実績及び成果

(1) 平成27年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p><b>【指定管理料実績】</b>                      ・南部し尿処理場 132,760千円                      ・牧園・横川地区し尿処理場 47,579千円</p> <p><b>【市の活動実績】</b>                      ○南部し尿処理場                      ・維持補修 修繕料 57,122,064円                      ○牧園・横川地区し尿処理場                      ・維持補修 修繕料 2,264,760円</p>	<p>牧園・横川地区し尿処理場、南部し尿処理場ともに指定管理者による管理運営を行っており、排水対策に万全を期し、搬入されるし尿および浄化槽汚泥を適切に処理した。                      また、周辺環境や地域住民の生活環境に配慮するため、臭気対策や構内の剪定・草払いなど環境美化にも努めた結果、地域住民からの苦情もなく、周辺地域の良好な生活環境が保たれた。</p>

事務事業 コード	0104030302030401	事務 事業名	し尿処理場管理運営事業	担当部	生活環境部
				担当課	衛生施設課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	し尿処理施設を適切に維持・管理する事業であるため、基本事業の意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2で、区域内における一般廃棄物を適正に処分することは市町村の責務とされているため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	搬入されたし尿・浄化槽汚泥は環境基準を遵守しながら適切に処理されており、これ以上の向上余地はない。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	廃止した場合、し尿・浄化槽汚泥が処理できなくなり、市民生活に多大な影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	計画的な部品の交換等や経年劣化による機器の不具合箇所の修理を行う必要があるため修繕費等の増加が懸念される。また、指定管理料については、価格点を含めた総合的な基準で選定を行っているため、一定の削減は図られている。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理者の選定手続き、打合せ、モニタリングなどの業務を行っているが、指定管理者の適正な施設管理を確保するために、最低限必要な業務であり、削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	・下水道が整備されていない地域の市民で利用者の限定は行っていないため、受益者は偏っていない。 ・投入手数料は、施設の整備費や維持管理費を考慮したものとなっており、受益者負担の公平性は確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成28年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○					
(3)平成29年度の方向性(具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							



平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

<b>1. 基本情報</b>						
事務事業コード	010403020309402	事務事業名	ごみ処理場管理運営事業	担当部	生活環境部	
				担当課	衛生施設課	
政策名	02	自然にやさしいまちづくり		担当課長	出口 竜也	
施策名	03	循環型社会の形成		グループ	施設管理グループ	
基本事業名	04	廃棄物処理施設の整備・管理		内線番号	1083	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 15 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )	
	款	04 衛生費			根拠法令・条例等 霧島市数根清掃センターの設置及び管理に関する条例ほか	
	項	03 清掃費				
目	02 塵芥処理費		関連計画	霧島市環境基本計画、霧島市一般廃棄物処理基本計画		
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価			

**2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>**

<b>(1) 事務事業の概要</b> (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
市民から出される可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみを処理、処分するためにごみ処理場(数根清掃センター)の管理運営を行う。牧園・横川地区については、伊佐北始良環境管理組合が管理運営している未来館で処理している。						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営業務・・・機器類の定期的なメンテナンス、排ガス・ダイオキシン等の環境測定、計量事務、ごみの搬入指導</li> <li>・リサイクルプラザ運営業務・・・鉄・アルミ等を分別・回収する</li> <li>・休場日：日曜日、年末年始(12月30日～1月3日)</li> <li>・搬入時間：平日及び祝日は午前8時30分から正午まで及び午後1時から午後4時まで、土曜日は午前8時30分から正午まで</li> <li>・ごみ処理手数料：10kgにつき80円(市民自ら清掃センターに搬入する場合は30kg以下は徴収しない。)</li> <li>・搬入量と処理量は年度末に搬入されたごみを4月以降に処理するので、違いがある。</li> </ul>						

<b>① 活動指標</b> (事務事業の活動量)							
	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)	29年度 (見込)	
ア	ごみの搬入量	t	37,466	36,500	37,565	36,500	36,500
イ	飛灰の搬出量(H26年度からは飛灰固化物を含む)	t	1,617	1,617	1,578	1,617	1,617
ウ	処理人口(牧園・横川地区を除く)(H27.10.1現在の住民基本台帳より)	人	115,541	117,899	115,290	118,190	118,483

**(2) 事務事業の目的**

<b>② 対象</b> (誰、何を対象にしているのか)		<b>③ 対象指標</b> (左記②対象の大きさを表す指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	家庭系ごみ、事業系ごみ	搬入量	t	37,466	36,500	37,565	36,500	36,500	36,500
イ	数根清掃センター	処理能力	t/日	185	185	185	185	185	185
ウ									

<b>④ 意図</b> (②対象をどうしたいのか)		<b>⑤ 成果指標</b> (左記④意図の達成度を表す指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	適正に処理される	処理量	t	38,282	36,500	37,214	36,500	36,500	36,500
イ	適切に管理・運営される	排ガス測定検査でダイオキシンの基準値0.05ng-TEQ/gを超えた回数	回	0	0	0	0	0	0
ウ									

**(3) 上位の基本事業**

<b>⑥ 基本事業の意図</b> (さらにどのような成果に結びつくのか)		<b>⑦ 基本事業の成果指標</b> (左記⑥意図の達成度を表す指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	一般廃棄物処理施設が適切に維持・管理される。	一般廃棄物処理施設の環境基準遵守率	%	100	100	100	100	100	100
イ	一般廃棄物処理施設が適切に維持・管理される。	1t当たりの一般廃棄物処理コスト	千円/t	17.4	18	未公表	18	18	18
ウ									

**3. 事務事業の環境変化・市民意見等**

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成15年4月の数根清掃センター稼働に伴い管理運営事業が開始された。その後、合併に伴い溝辺地区のごみも処理するようになった。議員等からメンテナンス費用が高いのではないかという意見がある。

**4. 事業費の推移**

	単位	26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	29年度 (計画)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他	千円	139,787	151,449	130,485	139,223	139,223
	一般財源	千円	776,478	807,457	750,846	778,061	778,061
事業費	千円	916,265	958,906	881,331	917,284	917,284	

**5. 平成27年度の実績及び成果**

<b>(1) 平成27年度の実績(取組)</b> <取組内容を数値等により具体的に記載>		<b>(2) 平成27年度の成果</b> <左記の実績(取組)による成果を記載>	
<p><b>【搬入実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃ごみ 35,099 t</li> <li>・不燃・粗大ごみ 2,466 t</li> <li>・合計 37,565 t</li> </ul> <p><b>【市の活動実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費・・・83,844,565円：ごみ焼却施設の灯油代等</li> <li>・光熱水費・・・125,378,171円：ごみ焼却施設の電気料金等</li> <li>・修繕料・・・385,344,477円：ごみ焼却施設の定期補修等</li> <li>・委託料・・・213,546,326円：ごみ焼却施設の運転管理委託等</li> </ul>		搬入された可燃・不燃・粗大ごみを環境基準を遵守しながら適切に処理することができた。 処理過程で分別した鉄・アルミ等の有価物は、業者に売却し、資源の再利用と経費節減を図ることができた。 処理過程で発生した飛灰については、一般廃棄物管理型最終処分場に搬入したほか、山元還元施設へも搬出しリサイクルすることで、資源の有効活用が図られた。	

事務事業 コード	0104030202030402	事務 事業名	ごみ処理場管理運営事業	担当部	生活環境部
				担当課	衛生施設課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的 妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	ごみ処理施設を適切に維持・管理する事業であるため、基本事業の意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2で、区域内における一般廃棄物を適正に処分することは市町村の責務とされているため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	家庭系ごみ、事業系ごみについては適正に処理されており、また、敷根清掃センターの排ガスも基準値以下で、適切に管理・運営されている。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	廃止・休止すると、適切なごみ処理ができなくなることによって、市民の生活環境への悪化につながる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 伊佐北始良環境管理組合参画事業 霧島市のごみ処理場は敷根清掃センターの他、伊佐市・湧水町・霧島市(旧横川町・旧牧園町)で構成している伊佐北始良環境管理組合(一部事務組合)があるが、処理区域が定められており、ごみ処理場間の統合はできない。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	長寿命化計画に基づき、焼却炉など基幹的設備改良を実施することにより、老朽化による設備のメンテナンスや、それに伴う維持管理経費の増大を抑制し、効率的な管理運営が図れるため、コスト削減が期待される。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	清掃センターの管理運営を包括管理業務委託等の方式をとることにより、削減が期待できる。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	・区域内の市民は誰でも利用できるため、受益者は偏っていない。 ・投入手数料は、施設の整備費や維持管理費を考慮したものとなっており、受益者負担の公平性は確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・コスト縮小					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成28年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○					
(3)平成29年度の方向性(具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							





平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	01104030202030403	事務事業名	安定型最終処分場管理運営事業	担当部	生活環境部		
				担当課	衛生施設課		
政策名	02	自然にやさしいまちづくり		担当課長	出口 竜也		
施策名	03	循環型社会の形成		グループ	施設管理グループ		
基本事業名	04	廃棄物処理施設の整備・管理		内線番号	1083		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ー 不明) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )		
	款	04 衛生費			根拠法令・条例等	霧島市一般廃棄物最終処分場の設置及び管理に関する条例	
	項	03 清掃費					
	目	02 塵芥処理費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画			

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

陶磁器製品等の安定品目(長期間経てもその性状が変化しない物で、かつ、地下水及び河川等を汚染しない物)を処分するために、市内に7か所ある最終処分場(1か所は閉鎖中)を適切に維持管理する。  
 ・国分芦谷不燃物処分場：開場日・・・毎月第2日曜日 ・霧島永水不燃物処分場：閉鎖中  
 ・横川城山不燃物処分場：開場日・・・毎月第3日曜日 ・隼人糸走不燃物処分場：開場日・・・毎月第4日曜日  
 ・牧園城山不燃物処分場：開場日・・・毎月第4日曜日 ・福山宝瀬不燃物処分場：開場日・・・毎月第3日曜日  
 ・溝辺瀬間利最終処分場：開場日・・・毎月第2日曜日  
 (開場時間は各処分場とも午前9時から午後4時まで)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)
ア 搬入数	台	494	500	580	500
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象しているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	29年度 (見込)
ア 安定品目の不燃ごみ	搬入数	台	494	500	580	500
イ						
ウ						

  

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)
ア 適正に処理される	水質汚濁の指標として最も一般的なBODが基準値の20mg/Lを上回った箇所	か所	0	0	0	0
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)
ア 一般廃棄物処理施設が適切に維持・管理される	一般廃棄物処理施設の環境基準遵守率	%	100	100	100	100
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

場所によっては、処分場の許容量を考えると、整地等しないと将来搬入できなくなる処分場がある。

4. 事業費の推移

単位	26年度 (決算)	27年度 (予算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (計画)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,568	1,408	2,069	1,561
事業費	千円	1,568	1,408	2,069	1,561	1,561
投入量						

5. 平成27年度の実績及び成果

(1) 平成27年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【搬入実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・580台</li> </ul> <p>【主な実施業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設修繕(国分芦谷防護柵修繕) 1箇所</li> <li>・草刈り業務(国分芦谷・福山宝瀬) 2箇所</li> <li>・処分場開場業務 6箇所</li> <li>・水質検査の実施 7箇所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処分場開場業務については、事故もなく適正に管理運営された。</li> <li>・各最終処分場周辺の水質検査は異常がなく、また、有害物質の搬入等もなかった。</li> </ul>

事務事業コード	0104030202030403	事務事業名	安定型最終処分場管理運営事業	担当部	生活環境部
				担当課	衛生施設課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	陶磁器製品等の安定品目を市内で適正に処分するための施設を維持・管理する事業であるため、基本事業の意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2で、区域内における一般廃棄物を適正に処分することは市町村の責務とされているため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	安定型最終処分場は周辺の生活環境、自然環境に影響を与えることなく適正に維持・管理されているため、これ以上の向上余地はない。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	安定品目の不燃ごみについては、清掃センターで処理できないものなので安定型最終処分場は必要である。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	必要最小限の費用で行っているため削減は難しい。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	必要最小限の人員で行っているため削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民は、どこの最終処分場に搬入しても良いので、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成28年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	・今後も引き続き周辺の生活環境、自然環境に影響を与えることなく適正な維持・管理に努める。 ・各最終処分場の現状を常時把握し、施設修繕や整地・草刈等の必要な管理運営を行う。						
(3)平成29年度の方向性(具体的な取組)	・今後も引き続き周辺の生活環境、自然環境に影響を与えることなく適正な維持・管理に努める。 ・各最終処分場の現状を常時把握し、施設修繕や整地・草刈等の必要な管理運営を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							



平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0104020307020201	事務事業名	国分斎場管理運営事業	担当部	生活環境部		
				担当課	衛生施設課		
政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり		担当課長	出口 竜也		
施策名	02	信頼される行政経営の推進		グループ	施設管理グループ		
基本事業名	02	効果的で効率的な組織・機構、業務の構築		内線番号	1083		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 2 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )		
	款	04 衛生費			根拠法令・条例等	墓地、埋葬等に関する法律 霧島市火葬場の設置及び管理に関する条例	
	項	02 環境衛生費					
目	03 火葬場費		関連計画	霧島市公共施設マネジメント計画			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価				

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
<p>【施設の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所在地 霧島市国分名波町16番19号 ・供用開始 平成2年5月 ・建築面積 1,408.92㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造一部2階建</li> <li>平成19年度増設 ・平成25年度 建物改修 (ユニバーサルデザイン化整備)</li> <li>開場時間 午前8時15分～午後5時 ・休場日 1月1日</li> </ul> <p>【指定管理者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社 フクシマ 平成27年4月1日～平成32年3月31日</li> </ul> <p>【使用料金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火葬料 (市内) 大人5,000円、小人3,000円、改葬1,500円 (市外) 大人40,000円、小人20,000円、改葬13,000円等</li> </ul>						

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア 火葬等件数	件	1,462	1,400	1,478	1,400	1,400
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア 市民	人口	人	126,773	129,360	126,962	129,679	130,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア 公衆衛生その他公共の福祉の見地から、火葬が支障なく行われる	利用者アンケート(施設運営の満足度)	%	76.2	77.0	74.7	77.5	80.0
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア 生活環境に関する問題が解決できる	生活環境が維持又は改善されていると感じる市民の割合	%	83.4	85.0	84.5	85.0	85.0
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	
<p>○平成25年度にユニバーサルデザイン化整備事業による大規模改修を行い、施設内のバリアフリー化や使用者が雨に濡れないように駐車場に屋根の設置などを行った。</p> <p>○アンケートの自由意見 (主なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の対応がとても親切・丁寧でいい印象でした。</li> </ul> <p>○事業を取り巻く環境の変化として、加速していく高齢化や大規模災害などに備え、火葬炉の増設等を検討する必要がある。</p>	

4. 事業費の推移		単位	26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	8,620	7,715	9,030	8,903
		一般財源	千円	39,039	44,094	41,586	43,057
事業費		千円	47,659	51,809	50,616	51,960	
投入量							

5. 平成27年度の実績及び成果

(1) 平成27年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【指定管理料実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 47,928,000円</li> <li>・ 火葬実績・・・1,478件</li> </ul> <p>【市の活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火葬炉設備補修 修繕料 2,656,800円</li> </ul>	<p>斎場施設は最も厳粛な人生の最終行事を取り扱う施設であり、その管理運営は公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行われることが最大の目的である。</p> <p>その観点から、指定管理者と連携を密に取り、指定管理者による企業努力もあり、大きなトラブルもなく適正に火葬業務が行われた。</p> <p>また、老朽化した施設の修繕を行ったことで安定的な処理能力が確保され、適正な施設運営が行われた。</p>

事務事業コード	0104020307020201	事務事業名	国分斎場管理運営事業	担当部	生活環境部
				担当課	衛生施設課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民にとって火葬を公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障なく行うことで、生活環境に関する問題解決に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	斎場は、最も厳粛な人生の最終行事を取り扱う施設であるので、指定管理者の企業努力を促進することにより、利用者に対するより一層のきめ細やかな接遇が見込まれることから、利用者満足度が向上する余地はある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	火葬に支障があると、市民の生活環境及び「墓地、埋葬等に関する法律」の目的に反することになる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 伊佐北始良火葬場管理組合参画事業  霧島市の火葬場は国分斎場の他、伊佐市・湧水町・霧島市(旧横川町・旧牧園町)で構成している伊佐北始良火葬場管理組合(一部事務組合)があるが、伊佐市にあるため距離的問題等により火葬場間の連携はできても統合はできない。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	価格点を含めた総合的な基準で選定を行っているため、一定の削減は図られている。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理者の選定手続き、打合せ、モニタリングなどの業務を行っているが、指定管理者の適正な施設管理を確保するために、最低限必要な業務であり、削減は難しい。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	・利用者の限定は行っていないため、受益者は偏っていない。 ・使用料は、施設の整備費や維持管理費を考慮したものとなっており、受益者負担の公平性は確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成28年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	利用者アンケート(施設運営の満足度)から、「満足」・「やや満足」が平成24年度～平成27年度までは75%前後を推移しているため、指定管理者と連携を密にとり、指定管理者の企業努力等について協議し、より一層利用者の施設運営の満足度を上げていくことに努める。						
(3)平成29年度の方向性(具体的な取組)	・斎場は、最も厳粛な人生の最終行事を取り扱う施設であるので、指定管理者の企業努力を促進することにより、利用者に対するより一層のきめ細やかな接遇が必要とされる。 ・平成25年度にユニバーサルデザイン化整備事業による大規模改修を行ったが、供用開始が平成2年なので火葬炉のオーバーホールや建物・設備の小規模な修繕などが見込まれる。(例 自動ドア、集塵機等)						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

